

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成27年10月15日(2015.10.15)

【公開番号】特開2014-143232(P2014-143232A)

【公開日】平成26年8月7日(2014.8.7)

【年通号数】公開・登録公報2014-042

【出願番号】特願2013-9128(P2013-9128)

【国際特許分類】

H 05 K 7/20 (2006.01)

B 60 R 16/02 (2006.01)

【F I】

H 05 K 7/20 G

B 60 R 16/02 6 1 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月28日(2015.8.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

自動車に搭載される車載用制御装置であって、

電子部品が設けられた回路基板と、前記回路基板を収容する筐体と、を備え、
前記筐体は、

第1の方向に流れる空気流れを取り込む第1の開口部と、

前記第1の方向に垂直な第2の方向に流れる空気流れを取り込む第2の開口部と、

前記第1の開口部に対して前記第2の方向における上流側に設けられ、前記第2の方向に流れる空気流れに対して障壁となる第1の障壁部と、

前記第2の開口部に対して前記第1の方向における上流側に設けられ、前記第1の方向に流れる空気流れに対して障壁となる第2の障壁部と、

を備え、

前記第1の開口部と前記第2の開口部との間を連通する連通通路を設け、前記連通通路に前記回路基板が配置された筐体内部に連通する連通孔を設けた車載用制御装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的を達成するために、本発明の車載用制御装置は、自動車に搭載される車載用制御装置であって、

電子部品が設けられた回路基板と、前記回路基板を収容する筐体と、を備え、
前記筐体は、

第1の方向に流れる空気流れを取り込む第1の開口部と、

前記第1の方向に垂直な第2の方向に流れる空気流れを取り込む第2の開口部と、

前記第1の開口部に対して前記第2の方向における上流側に設けられ、前記第2の方向に流れる空気流れに対して障壁となる第1の障壁部と、

前記第2の開口部に対して前記第1の方向における上流側に設けられ、前記第1の方向

に流れる空気流れに対して障壁となる第2の障壁部と、
を備え、

前記第1の開口部と前記第2の開口部との間を連通する連通通路を設け、前記連通通路
に前記回路基板が配置された筐体内部に連通する連通孔を設けたものである。